

# 年を重ねると時間が早い

## 新しい経験や知識に興味持たず

年齢を重ねるほど、時間のスピードがお馴染みでせか一日、一年が早いと感じる方は多いのではないのでしょうか？ 子どもの頃に比べて時間の感覚がとて速くなった気がしません。

この感覚の説明に「シヤネーの法則※」があり、心理学的な年齢の長さは年齢に反比例するといふ説があります(※朝礼など)。

例えば、50歳の人にとっての1年は人生の50分の1ですが、5歳の子どもの1年は人生の5分の1に過ぎず、10倍の差があります。そのため、5歳児の1日は50歳の人にとって10倍に相当するほど長く感じるという訳です。

このシヤネーの法則は単なる年の数式ではなく、なるほどと思う次の説も続きます。

「年をとると、経験の積み重ねにより、その経験をベースに行動することが多くなる」といふ説があります。

増え、逆に、新しい経験が少なくなったことが関係しているという説です。説の信憑性はともかくとして、確かに経験をベースに行動することが多くなったと感じます。特に代理店は、業種・立場を問わず、いろいろな方と接することができ、ますます。

新しい経験や知識も、そのことに興味を持たなくなると記憶に留めることができず、記憶力が低下した、または物覚えが悪くなったと感じるのは、この興味を失ったためです。興味を持って意識が弱くなると、新しい経験に抵抗を感じているのかもしれない。

た、事故の処理や相談など特殊な接点もありませんから、より経験による判断や行動を要するのかもしれない。

新しい経験や知識も、そのことに興味を持たなくなると記憶に留めることができず、記憶力が低下した、または物覚えが悪くなったと感じるのは、この興味を失ったためです。興味を持って意識が弱くなると、新しい経験に抵抗を感じているのかもしれない。

これは、過去に幾度となく接した営業マンを反面教師とした経験によるものです。

商談中でも常に腕時計に目をやり、携帯が鳴る度に話は中断し、見るからに「ああ忙しい方だな」と感じさせる営業マンです。本人も、デキル営業っぽい素振りが気に入っているようで、その姿勢を励みとして頑張っているようです。

しかし、その後、書類の不備や依頼した資料が届かないなど、確認の電話のやり取りを重ねるうちに、「デキル営業で忙しいのだから、単に仕事で忙しいだけ」と理解しました。

お客様には目に見えない部分こそ本質が表れているように心掛けていきましょう。時間に追われる時などは内心ジタバタ状態ですが、表面上は平然とすることが苦手で、携帯電話は石化。腕時計さえもしていない不届き者として化しています。到底底キル営業マンとは程遠いスタイルです。

## 忙しい素振りを表に出さない お客様には見えない部分こそ本質が



「ほけん」「あんしん」「50音締了の“ん”」

株式会社一期(いちご)保険事務所  
代表取締役 石井 裕二  
HP▶http://homepage2.nifty.com/ichigo/

このシヤネーの法則は単なる年の数式ではなく、なるほどと思う次の説も続きます。

「年をとると、経験の積み重ねにより、その経験をベースに行動することが多くなる」といふ説があります。

【スタイルの定着】  
経験は、個性やスタイル、物事の考え方も変化させるほどに影響があります。良し悪しは別として、私もスタイルは変化しました。

「忙しい素振りを表に出さないこと」を自分なりのスタイルに定着させたい。

若し頃は、びっしりと分刻みで埋まったスケジュール帳を片手に、携帯電話で商談をする、ドレスアップしたスタイルです。

契約に即つながるかどうかはわかりませんが、地域での認知度を上げ、「ドリームパートナーズ」を多くの方に知っていただくためにはとても重要なポイントです。

「忙しい素振りを表に出さないこと」が、自分のマージンを知り、お客様との距離感を保つため、私なりの防衛策としてスタイルが定着したのかもしれない。

ある時は、月に1000件の近い更新件数を抱えるが、できるだけ面談を前撮りして、物理的にも多忙はありますが、自分のマージンを把握した上で、お客様との距離感を大切にしたいです。

「忙しい素振りを表に出さないこと」が、自分のマージンを知り、お客様との距離感を保つため、私なりの防衛策としてスタイルが定着したのかもしれない。

ある時は、月に1000件の近い更新件数を抱えるが、できるだけ面談を前撮りして、物理的にも多忙はありますが、自分のマージンを把握した上で、お客様との距離感を大切にしたいです。

## 広報活動に力を入れる

### 看板やケーブル放送にCM



みなさんこんにちは。ドリームパートナーズの藤本です。

弊社では最近、広報活動に力を入れております。ホームページのリニューアルを行い、SEO(検索エンジン最適化)対策にも今まで以上に力を入れております。

また地域のケーブルテレビ、ラジオにも弊社のCMを流していただくことになりました。

看板やケーブル放送の設置も検討しております。

また地域のケーブルテレビ、ラジオにも弊社のCMを流していただくことになりました。

なにと考えています。こうした取り組みが、やっぱりお客様の安心感につながっていると感じています。

看板やケーブル放送の設置も検討しております。

また地域のケーブルテレビ、ラジオにも弊社のCMを流していただくことになりました。

「忙しい素振りを表に出さないこと」が、自分のマージンを知り、お客様との距離感を保つため、私なりの防衛策としてスタイルが定着したのかもしれない。

ある時は、月に1000件の近い更新件数を抱えるが、できるだけ面談を前撮りして、物理的にも多忙はありますが、自分のマージンを把握した上で、お客様との距離感を大切にしたいです。

「忙しい素振りを表に出さないこと」が、自分のマージンを知り、お客様との距離感を保つため、私なりの防衛策としてスタイルが定着したのかもしれない。

ある時は、月に1000件の近い更新件数を抱えるが、できるだけ面談を前撮りして、物理的にも多忙はありますが、自分のマージンを把握した上で、お客様との距離感を大切にしたいです。

### 現代人のカルテ

知っておきたい「病」の話

社会医学環境衛生研究所所長 谷 康平

(279)

## 生レモンやステーキにも危険因子

「最近、野菜不足だから」とお昼に買ったコンビニサラダも実は食べないほうがいいかもしれません。

「ビールはやめておきな」と居酒屋で飲んだ生レモンサワーも実は防カビ剤まみれ。

週末に家族で行ったファミリーレストランで食べたステーキも実は肉を消毒剤でつなぎあわせたもの。

喫茶店でアイスコーヒーに入れたコーヒーフレッシュも実は植物油と乳化剤。

く、からだ喜んでいてのが実感できました。肥満が万病のもとだから「カロリーゼロ」が登場するや無批判に口に入れる。特にアスパルテームやアセスルファムカリウムなどの人口甘味料は、糖質の約10分の1で低カロリーですが、甘味があるために膵臓のランゲルハンス島はだまされて血糖値を下げるインスリンというホルモンを分泌し、血糖値が上がらないのけがら、低血糖状態がもたらされます。血液中のブドウ糖が栄養にできない脳にとっては「やめてくれ」という状態になっているのです。

昔からあるものは長い年月をかけて、私たちの先達が良し悪しを判別してきたのですから、あまり心配する必要がありませんが、昨年の食品偽装事件を考えると、自宅近くにある自販機やコンビニで普通に販売されているのだから驚きです。

あらためて口に入れるものには注意したいものです。

## なにげない食生活に健康を害する危険 必ず知ることから始めよう

「忙しい素振りを表に出さないこと」が、自分のマージンを知り、お客様との距離感を保つため、私なりの防衛策としてスタイルが定着したのかもしれない。

ある時は、月に1000件の近い更新件数を抱えるが、できるだけ面談を前撮りして、物理的にも多忙はありますが、自分のマージンを把握した上で、お客様との距離感を大切にしたいです。

## 身近にある危険、知らずに今日も口に...